

一般国道311号(遊木バイパス)道路改良事業

位置図



一般国道311号は、尾鷲市から熊野市を経て奈良・和歌山両県へと至る幹線道路です。

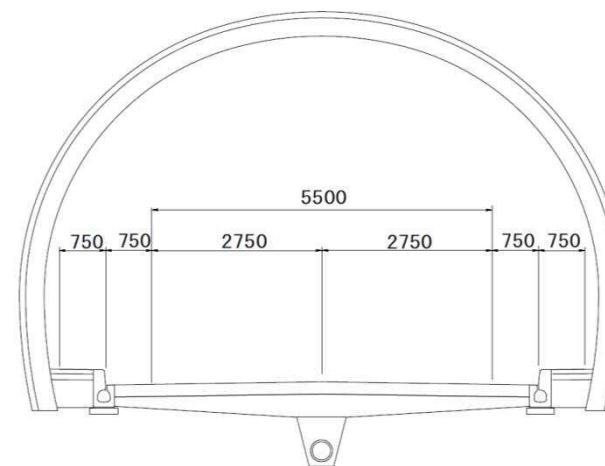
当バイパス工区が位置する熊野市北部では、リアス式海岸沿いに点在する地域を結び、住民生活や水産業などの地域産業を支える道路であるとともに、大規模な災害発生時の緊急輸送道路としての役割を担っています。

しかし、当区間においては、急峻な地形と海岸に挟まれ道路幅員は狭く見通しも悪いため、車両の対向が困難な状況となっており、安全で円滑な通行に支障をきたしていました。

このため、平成16年度から、トンネルを含む延長約1.0km区間の整備に着手しました。

路線名	一般国道311号
区間	熊野市遊木町～熊野市新鹿町
延長	約1.0 km
道路規格	第3種4級 設計速度 40km/h
幅員	車道5.5m(全幅員7.0m)
主要構造物	遊木トンネル L=717m
事業期間	平成16年度～平成26年度
事業効果	幅員狭小区間の解消

標準断面図(トンネル部)



① 現道



② バイパス



平面図

